

平成23年第3回定例会  
健康福祉病院常任委員会

説明資料

【議案補充説明資料】

◇ 議案なし

【所管事項説明資料】

	頁数
1 総合医療センター稼働病床の増床について	1
2 こころの医療センターにおける病院機能再編について	2

平成23年10月6日

病院事業庁

## 【所管事項説明】

### 1 総合医療センター稼働病床の増床について

#### (1) 病棟の再開と稼働病床の増床

これまでは看護師不足等の理由により、稼働病床の制限及び一部病棟を閉鎖せざるを得ない状況となっており、許可病床446床に対し、稼働病床332床で対応してきました。

そこで看護師確保のため、看護職場の環境改善や看護師としてのキャリア形成支援等の離職防止対策や看護師修学資金制度の創設等による採用活動の充実などに努めた結果、一定数の看護師を確保することができたため、これまで5階西病棟を部分閉鎖し60床で一体運用していた5階病棟について、平成23年11月1日に5階西病棟を再開することで、5階東病棟を44床（外科病棟）、5階西病棟を40床（消化器科病棟）とし、稼働病床数を84床（24床増床）とすることとしました。

なお、この増床により病院全体では、許可病床446床に対し、稼働病床356床で運用することとなります。

#### (2) 今後の見込み

現在、周産期センターの拡充整備を進めており、平成25年度からはNICU及びGCUの小児集中治療室を、現在の10床（3+7）から18床（6+12）に増床する予定です。

今後も総合医療センターの病床をできるだけ回復できるよう、職員の確保、育成及び定着に努め、県内医療水準の向上と地域医療の充実に向けて取り組んでまいります。

## 【参 考】

### ○ 看護師数の推移（4月1日現在員数）

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
298	292	292	312	333	362

※看護師、助産師の総数

### ○病棟体制（平成23年11月1日以降）

	東病棟		西病棟	
	病床数	診療科	病床数	診療科
2階	24	救命救急センター	44	神経内科、脳神経外科
3階	38	産婦人科、NICU・GCU	30	小児科、耳鼻咽喉科
4階	44	呼吸器科、呼吸器外科	44	整形外科、泌尿器科
5階	44	外科	40	消化器科
6階	48	循環器科、心臓血管外科、皮膚科、感染症病床	—	—

## 【所管事項説明】

### 2 こころの医療センターにおける病院機能再編について

#### (1) 経緯

##### ① 患者動向の変化

こころの医療センターの患者動向を見ると、精神科救急・急性期医療への取組による平均在院日数の短縮などに伴い、入院患者数がなだらかに減少している一方で、積極的な地域連携活動などによって、外来患者数や、訪問看護などのアウトリーチサービス、デイケアなどの日中活動支援の需要は増え続けています。

#### 【 参 考 】

##### ○ こころの医療センターの患者動向

	平成18年度(A)	平成22年度(B)	対比(B/A)
延べ入院患者数(人)	126,888	121,887	96.1%
延べ外来患者数(人)	50,216	60,071	119.6%
訪問看護件数(件)	2,696	3,159	117.2%
デイケア件数(件)	9,401	13,298	141.5%
作業療法件数(件)	27,479	31,778	115.6%

##### ② 国の動向

国においても、平成16年9月に「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において、「入院医療中心から地域生活中心へ」という今後の精神医療の方向性が示されています。

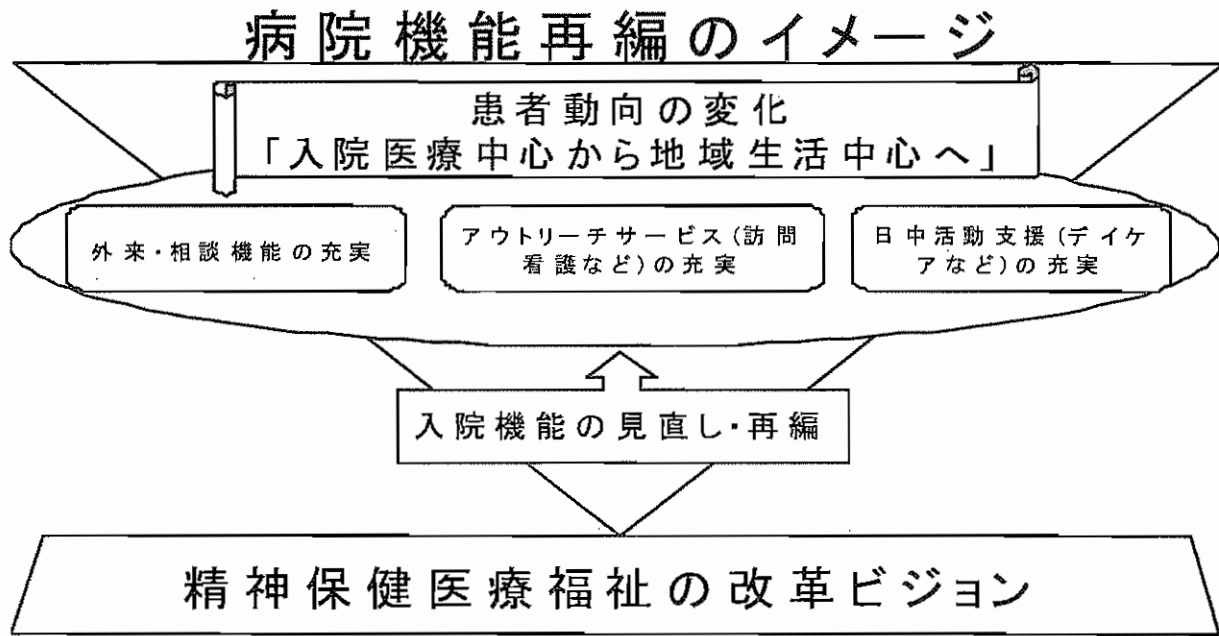
##### ③ 三重県病院事業中期経営計画(平成22～24年度)

このような状況を踏まえ、三重県病院事業中期経営計画(平成22～24年度)においても、こころの医療センターの病院機能再編を主要な取組の一つとして掲げています。

#### (2) 基本的な方向性

こころの医療センターの病院機能は、従来は、長期入院による医療が中心でしたが、ここ数年は、外来通院医療やアウトリーチサービスなどの地域生活支援に向けた医療のニーズが高まっています。このような患者の医療ニーズの変化や国の動向等を受けて、こころの医療センターでは、地域生活支援に向けた医療体制充実のため、以下を基本的な方向性とした病院機能再編を行うことを検討しています。

- ① 外来・相談機能の充実
- ② 訪問看護などのアウトリーチサービスの充実
- ③ デイケアなどの日中活動支援の充実
- ④ 入院機能の見直し・再編



### (3) 今後の取組

病院事業庁としましては、県立病院改革の動向等も見極めつつ、この基本的な方向性を踏まえて、必要な予算の確保、組織人員の調整等、こころの医療センターの病院機能再編に向けた取組を着実に進めてまいりたいと考えています。